

記者発表資料

平成29年1月10日

東北歴史博物館

担当：情報サービス班 江畑

電話：022-368-0106

東北歴史博物館 平成28年度特別展

# 工芸継承

昭和3年に宮城県仙台市に置かれた国立工芸指導所は、工芸の近代化、産業化の推進と東北地方の工芸の発展を目的に活動を行っていました。出身者には剣持勇、豊口克平などが知られ、工芸界、デザイン界をリードする組織として、昭和40年代まで活動を続けました。

この工芸指導所ゆかりの試作品を紹介する本展では、宮城県で活躍する若手職人やデザイン・工芸に関心を持つ学生たちとのワークショップを通して、彼らの視点から工芸指導所の試作品を捉え直す試みを行いました。そして、試作品にインスピレーションを得て製作した作品から、暮らしを豊かにする現在の工芸品も考えてみました。

工芸指導所の置かれた仙台・宮城の地で、これまでの工芸、これからの工芸を考えてみたいと思います。

## 記

- 会期** 平成29年1月14日(土)～2月26日(日) 開館日数38日間
- 会場** 東北歴史博物館 特別展示室
- 主催** 東北歴史博物館
- 共催** 河北新報社 ※平成28年度文化庁地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
- 後援** 国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター 多賀城市  
多賀城市教育委員会 多賀城市観光協会 多賀城・七ヶ浜商工会 NHK仙台放送局  
TBC東北放送 仙台放送 KHB東日本放送 ミヤギテレビ 朝日新聞仙台総局  
毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局 エフエム仙台  
宮城ケーブルテレビ

## 6 展示概要

- 第1章 商工省工芸指導所
- 第2章 現在に活かす工芸
- 第3章 エピローグ コウゲイを継承する



4色の組み合わせ宝石箱

## 7 開会式

- 日時** 平成29年1月14日(土)午前9時から(受付：午前8時35分～)
- 場所** 東北歴史博物館1階エントランスホール
- 次第**

イ 開会 [9:00]	ロ 主催者紹介
ハ 主催者挨拶	ニ 来賓・招待者紹介
ホ 来賓祝辞	ヘ 共催社紹介
ト 後援社(機関)紹介	チ テープカット
リ 閉会 [9:20]	ヌ 展示案内

展示案内は、小谷 竜介(当館副主任研究員)が展示の見どころ等をご案内します。

## 8 その他

- 報道関係者等対象内覧会  
平成29年1月13日(金)10:00～

参考URL：[http://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/detail.php?data\\_id=866](http://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/detail.php?data_id=866)